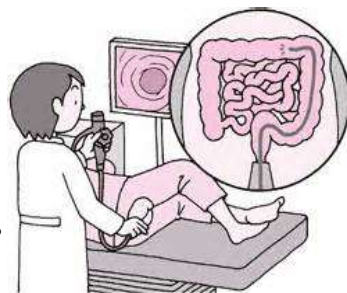


大腸内視鏡検査を受けられる方へ

大腸内視鏡検査とは？

内視鏡カメラをおしりから入れ、大腸の奥まで内側からみる検査です。カメラは人差指くらいの太さで、検査時間は30～40分程度です。ポリープなどの病気がある場合は粘膜の一部を採り、顕微鏡で細胞を観察する「生検」と呼ばれる検査を行うこともあります。



大腸内視鏡検査の流れ

検査前
2～3日

水分制限がない方は水分を多く摂取してください。
便秘がちな方は、数日前から下剤を内服してください。
検査前3日間は毎日排便があるように調整をお願いします。



検査前
日
(月 日)

夜8時以降は禁食となります。
夕食は午後8時までに*消化の良い物を軽く食べてください。
*繊維物の多い食品（イモ・海藻・きのこ・生野菜・こんにゃく等・揚げ物は避けてください。）
*消化に良いものを小さく刻み、よく噛んで食べてください。



指示された下剤を必ず内服してください。

検査当日
(月 日)



朝食は食べることはできません。水・お茶は飲んで構いません。

血圧・心臓・喘息の薬
は



糖尿病薬の内服・注射は
医師の指示に従ってください。



お薬手帳など飲んでいる薬が分かるものを持参してください。

眠くなる薬を使用するため、検査後もふらつきや眠気が残る場合があります。危険です。動きやすい靴の使用をお願いします。

薬剤使用後は、自動車、バイク、自転車等の運転はできません。
公共交通機関、送迎等で来院ください。



検査前の準備

- ①更衣室で検査着に着替えます。
(コルセット・ガードル等、お腹を圧迫するものは外します)
- ②問診・検査同意書の確認をします。
- ③血圧・脈拍など測定します。
- ④大腸洗浄液を約1L飲みます。⇒便が透明なレモン色になったら準備完了です。
- ⑤大腸検査用パンツに着替えます。



検査開始

- ⑥検査用ベッドに横になります。
- ⑦点滴をします。(鎮静剤など使用するための準備の点滴です)

検査後

- ⑧検査後は、しっかり目が覚めるまで1～2時間程度、内視鏡室内のベッドで休んでいただきます。

放射線内視鏡部門運営委員会 2013.6作成 2018.1改訂 2024.5改訂 2025.9改訂



一般社団法人 熊本市医師会
熊本地域医療センター